自然に学び 自然を守る
クミカ

農林水産省登録
第18793号

容器のまま ポイッ

簡単・便利な害虫防除!

1.省力的!
散布機がいらず、容器のまま田んぼに投げ込むだけです。

2.高い安全性!
薬剤に直接ふれることなく処理できます。周辺へも飛散しません。

3.水稲害虫に高い効果!
イネミズゾウムシ、イネドロオイムシ、ウンカ・ヨコバイ類やイグサシンムシガの防除に効果を発揮します。

※製品写真はほぼ原寸大です。

なげこみトレボン®

水稲・いぐさの害虫防除に　容器のまま投げ込む殺虫剤

イネドロオイムシ

イネミズゾウムシ

ツマグロヨコバイ

セジロウンカ

トビイロウンカ

イグサシンムシガ

トレボンは三井化学アグロ株式会社の登録商標です。

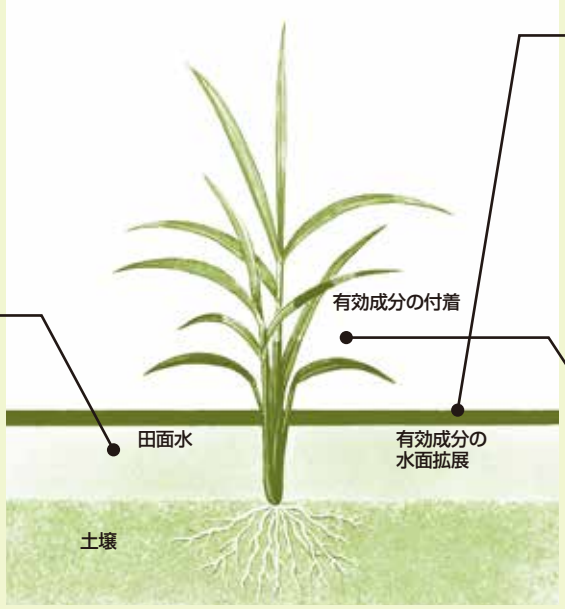
水稲・いぐさ害虫防除に容器のまま投げ込む殺虫剤

なげこみトレボン®

農林水産省登録 第18793号

有効成分:エトフェンプロックス・・・4.0%
人畜毒性:普通物※
※「毒物及び劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

なげこみトレボンの効き方



1

「なげこみトレボン®」を田んぼに投げ込むと、田面水の温度にもよりますが1～2時間くらいで中身の油剤が溶け出し始めます。
油剤は、さらに1時間くらいかけて徐々に田んぼ全体に広がっていきます。

2

有効成分を含む油剤は田んぼ全体に広がって、薄い油膜を形成します。この油膜は、表面張力や毛細管現象、風波、水位変化などによって、水稲葉鞘部や葉にも付着します。また、稲の伸長によっても、有効成分の付着範囲は水面より上に広がります。これら有効成分が、水面付近や茎葉部で活動する害虫に効果を示します。
茎葉上で有効成分に接触した害虫は死亡または麻痺しますが、麻痺して水面に落下した害虫も水面の有効成分に触れて、多くの場合死に至ります。

3

有効成分が分解し、致死濃度以下に下がっても、ウンカ類・ツマグロヨコバイに対しては産卵抑制・吸汁阻害などによる密度抑制効果が期待できます。

■適用害虫と使用方法

2021年10月末現在の登録内容

作物名	適用害虫名	10a当り使用量	使用時期	使用回数※	使用方法
稲	イネミズゾウムシ イネドロオイムシ	水溶性容器4～6個 (200～300㎖)	5葉期以降 収穫21日前まで	3回以内	本田に 水溶性容器のまま 投げ入れる
	ウンカ類、ツマグロヨコバイ ニカメイチュウ第1世代	水溶性容器10個 (500㎖)			
	イナゴ類 イネクロカメムシ	水溶性容器6～10個 (300～500㎖)			
いぐさ	イグサシンムシガ	水溶性容器6個 (300㎖)	―		

※本剤およびエトフェンプロックスを含む農薬の総使用回数

処理時期

- ●イネミズゾウムシ・イネドロオイムシ:越冬後成虫侵入盛期
- ●ウンカ類・ツマグロヨコバイ:ウンカ類の幼虫発生期処理でツマグロヨコバイも同時防除
- ●イグサシンムシガ:本田の幼虫発生期

■なげこみトレボンの上手な使い方

処理方法

①容器は水溶性ですので、そのまま所定個数を湛水状態の田んぼ全体に均等に、土壌にめり込まないように軽く投げ込みます。落下地点は畦畔から3～4mをめどにします。
②稲が小さいときは湛水深2～4cmのやや浅水で処理、盛んに分げつを始めたら湛水深5cm以上に十分湛水して処理してください。
③処理後3～4日は湛水状態を保ち、落水、かけ流しをしないでください。
④対象害虫によって薬量が異なるので、使用量をきっちり守ってください。

■使用上の注意事項

●必要量を購入し、できるだけ残すことなく使い切ってください。
●水溶性容器を使用しているので濡れた手で作業しないでください。
●容器の破損を防ぐため取扱いは慎重に行ってください。
●使用に際しては、所定個数を水溶性容器のまま圃場全体に均等に投げ込んでください。
●湛水状態で、土壌にめり込ませないよう畦畔から軽く投げ入れてください。
●処理後、少なくとも3～4日間はそのまま湛水状態を保ち、田面を露出させたり水を切らせたりしないように注意し、また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
●強風下では、薬液が風下に吹き寄せられ薬害を生じることがあるので、使用をさけてください。
●内容液が、稲、いぐさの茎葉に直接付着すると薬害を生じるので、水溶性容器のまま田水面に投げ込んでください。
●藻、ウキクサ等が多数浮遊している水田等及び稲、いぐさが活着不良または軟弱徒長の場合には薬害を生じることがあるので、使用をさけてください。
●使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
●誤飲などのないよう注意してください。
●水溶性容器に封入されているため、使用の際は濡れた手で触らないでください。
●使用の際は手袋などを着用してください。使用後は手足、顔などを石けんでよく洗ってください。
●水溶性容器が破損した場合は以下の点に注意してください。
　○眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
　○皮膚に対して刺激性があるので、付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
●水産動植物(甲殻類、冷水魚)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう注意して使用してください。養殖池等周辺での使用はさけてください。散布後は水管理に注意してください。
●危険物第4類第4石油類に属するので火気には十分注意してください。
●吸湿性があるので湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を堅く閉じて保管してください。火気をさけ、直射日光が当たらないなるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。　●ラベルの記載以外には使用しないでください。　●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。　●防除日誌を記帳しましょう。

2041(21-11)

JAグループ
農協 | 全農 | 経済連
全農は登録商標 第4702318号

自然に学び 自然を守る
クミアイ化学工業株式会社
本社:東京都台東区池之端1-4-26 〒110-8782 TEL03-3822-5036
ホームページアドレス https://www.kumiai-chem.co.jp